

羽田圭二

社民党世田谷区議会議員

はねだ
けいじ

せたがやレポート

NO.136 2019年1月号 世田谷区野毛3-6-22 ☎ 3702-3550 FAX3702-3881

誰もひびくしない地域社会の確立を



昨年11月27日、第4回定例会が招集されました。議会初日、保坂展人区長は本会議冒頭の招集挨拶で「引き続き区政の重責を担う決意」と来期に向けた決意を表明しました。2018年の議会を振り返ります。

学校統廃合と安全対策

第1回定例会では、北沢小学校の廃校、下北沢小学校との統廃合に伴うスクールバス運行提案が問題となりました。

学校統廃合による通学路変更や通学時間の延長になるなど、児童の安全確保が問われたため、当該校のPTA・地域住民と区教委が協議した結果、「スクールバスの運行」が決定されました。

これに対して議会では「費用対効果」や「他校との比較」などが言われ、予算案への「組み替え議論」が可決されました。

学校統廃合による子どもたちの教育環境の変化に対応した住民提案が議会の多数決によって打ち消されたものです。

道路計画と周辺環境

今年の議会では、恵泉学園付近の道路計画が、あたかも立ち退きに依拠していない一件の家の問題として矮小化され「行政代執行」を求める発言が繰り返し行われました。

この道路計画は、赤堤通りと世田谷通りを結ぶ路線であり、閑静な住宅地を横断することから、付近の住民が環境破壊につながることを懸念し反対してきたものです。

区は「土地収用法に基づく手続きを進める」としながらも「引き続き粘り強い話し合いをもって住民の理解を得ていく」と繰り返して答弁してきました。

道路計画は、車両交通の増、街の分断等によって環境が大きく

変化することが懸念されています。周辺環境や現在の街並みを大切にすると区民意見に向き合っていく姿勢が問われています。

児童虐待の予防対策

6月第2回定例会では、目黒区内で発覚した児童虐待を受けていた子どもの死をめぐる、虐待予防の対応が問われました。

他県からの転出、目黒区への転入の際の行政間の連絡体制やその後の児童相談所の対応で、相談所の職員が子どもと直接会うことが出来なかったことからその不備が問題にされました。議会では、「警察との連携」や児童相談所機能の強化が指摘されました。

区は、平成19年より「虐待のない世田谷をめざして」をスローガンに、家庭支援、虐待の早期発見、発見後の家庭支援、子どもへのケアなどを柱とした予防対策を講じています。虐待が起こる前の予防対策の強化、子ども家庭支援センターや「世田谷版ネウボラ」による育児不安・家事負担の解消など、予防対策の徹底を求めました。

学校給食費の無償化



学校給食費の無償化と教育費の負担軽減の課題では、所得制限を設けるか否かの議論がありました。そこで、支援を

限定する「選別主義」ではなく、全体を重んずる「普遍主義」に基づく視点を堅持するよう求めました。

区は、就学援助認定基準の緩和と学校給食費無償範囲の拡充によって教育費負担軽減の枠を広げる提案をしています。

家庭の教育費負担で最も多い給食費の無償の範囲を広げるとは、現役世代・子育て世代、中間所得層を含めた支援につながるという見方も可能です。学校給食費の無償化に向けた一層の検討と国・都への働きかけを強めるよう求めました。

外郭環状道路の工事

東京外郭環状道路は、国内ではこれまでにない地下40メートル以上深い大深度地下を全面的に活用した道路計画であり、外径16

メートルのシールドマシンによって市街化された地域の地下に大断面のトンネルを構築する工事です。

それだけに事前の安全対策を十分に施すとともに、地表面での安全性が損なわれるような事態が発生した場合への万全な対応が求められていました。

住民への健康被害の懸念がある「酸欠空気」の大気中への放出とそれに対する安全対策は、事前に想定されていたかは疑問です。

6月の議会では、喜多見ジャンクション部分からはじまった外郭環状道路の掘進工事において酸欠空気の発生が指摘されました。未だ、経過や原因、本掘進への対応など区民への説明が十分ではないことから、区民の不信や不安は払拭されていません。そこで、事業者への安全対策の徹底と周辺住民への説明会をふくめた周知を求めました。

豪雨災害への対応

9月第3回定例会では、大阪や北海道で発生した地震による被害への対応策、避難所等のプライバシーの確保や福祉避難所の設置の在り方などが指摘されました。

区は、地震によるブロック塀等の倒壊による被害を防止するた

め、道路に面したブロック塀等で安全が確認できないものについて除却費用を助成し、また、その後、新たに生垣等をつくる場合にも建設費用を助成することになりました。

東京都は、二〇一四年の「豪雨対策基本方針」において谷沢川、丸子川流域を「対策強化流域」に選定し、分水路や貯留層の工事計画を進めています。

ところが8月27日には、玉川地域で1時間に111ミリという雨量が記録され、蛇崩川、呑川、谷沢川などの流域において床上浸水、床下浸水、地下室への雨水の流入など、多くの被害が出てしまいました。

そこで、区に雨水を一時的に貯留するための施設として、貯水槽整備に向けた教育施設や公園などの用地確保とともに、東京都への早期工事の推進を求めました。

来年度予算に向けて

今期の福祉分野での大きな成果は、「地域包括ケアシステム」の地区展開にあります。当初、厚生労働省は、高齢者のみのシステムの構築を提案しました。

ところが区民の指摘から、一つの家庭で高齢者・障がい者の介護、子や孫の育児、家族のひきこもりなど複合的な問題を抱えている

ことが明らかになり、福祉の総合相談窓口の設置となりました。

その後厚生労働省は、「福祉の総合相談体制」の構築を全国の自治体に求めています。区の国に先駆けた取り組みは、全国の自治体へと広がり、国を動かしたこれまでの施策を変える力になっています。

今後、高齢者の一人住まい、精神障がい者の居場所や中高年のひきこもり支援など複雑化する課題への対応や、医療的ケア児の居場所づくりとしての、学校・保育園はじめ、放課後デイサービスの拡充を求めています。

政策の実現に向けたプロセスを大切にしながら区民参加を柱とする区政運営によって、区の様々な分野・施策において新たな課題への対応が迫られています。

2019年

羽田圭二と新春のつどい

とき：2月3日(日)13時
会場：三軒茶屋キャロットタワー4階ワークショップ
会費 2,500円
お楽しみ抽選会、芸能大会など、誰でも参加できます。

羽田圭二 写真で見る2018年

未来は子どもたちのために

1月 元旦あるこう会



今年、玉川総合支所が工事のため、野毛町公園が出发点となり、砧総合運動場までの道のりを歩きました。2018年元旦も保坂展人世田谷区長と固い握手を交わしました。

2月 羽田圭二と新春のつどい



保坂展人区長をお招きして新春のつどいは、今年も後援会スタッフによる手づくり料理で盛大に催すことができました。

3月 みうら太陽光発電所視察



世田谷区が神奈川県三浦市に建設した発電所、みうら太陽光発電所を地域の皆様と視察しました。自然再生エネルギーの活用による電力供給について説明を受けました。

4月 メーカー街宣



社民党党首・又市征治参議院議員を先頭に、社民党23区議団が一体となって、連合メーカー参加者激励行動。「長時間労働の是正」や「同一労働・同一賃金の確立」を訴えました。

5月 憲法記念集会



5月3日防災公園で開催されている憲法集会の前段、参加者への激励行動に参加しました。憲法9条改悪を許さず、憲法を暮らしの中に生かす政治の必要性を訴えました。

6月 玉川消防団操法大会



駒沢公園広場を会場に、玉川消防団各分団が競い合いました。規律性・敏速性・正確な放水など緊張した大会です。

7月 おどろきとどろき祭り



等々力商店街を中心に開催されています。今年、城南信用金庫裏の駐車場を会場に開催され、大いに盛り上がりました。

8月 広島夏の



自治体議員団夏季研修会は、広島市で開催。被爆体験に学び、平和公園を中心に、今まで歩いたことのない被爆地広島のまちをあらためて視察しました。

9月 秋の区政報告会



区内8地区で開催。9月に行われたインターシッポの学生企画による「介護するなら世田谷で」では、在宅介護の改善に向けた要望・意見が多く出されました。

10月 スタート集会



保坂展人区長・福島みずほ社民党副党首をお招きして羽田圭二政策づくり・スタート集会を開催、世田谷区政の成果と課題から政策を作成します。

11月 農地のイルミネーション



自宅すぐ近くの木村ブドウ園で開催されたイルミネーション。保坂展人区長や地元の同僚議員と視察しました。

12月 区立小中学校創立記念式典



今年の秋は、小中学校の創立記念式典が数多く開催されました。地元の中町小学校は60周年、そして今年最後の式典、深沢中学校70年式典が執り行われました。

羽田圭二の活動報告

9月活動報告			10月活動予定			11月活動報告		
1	土	新報配布	1	月	中町天祖神社祭礼	1	木	社民党自治体議員団全国常幹
2	日	地域回り	2	火	決算特別委員会【総括質疑】	2	金	区長へ予算要望書提出
3	月	都市整備常任委員会	3	水	決算特別委員会【企画総務】	3	土	第3回リング会議
4	火	都市整備常任委員会	4	木	地域回り	4	日	多摩川クリーン&芋煮会
5	水	オリパラ環境等特別委	5	金	決算特別委員会【区民生活】	5	月	広報小委員会
6	木	外環道工事視察	6	土	区立尾山台小学校80周年	6	火	戦争させない世田谷千人委員
7	金	区議団会議	7	日	上野毛稲荷神社祭礼	7	水	経済学研究会
8	土	奥沢神社祭礼	8	月	社民党東京会議	8	木	日帰り旅行会
9	日	平和パークジャンボリー	9	火	決算特別委員会【福祉保健】	9	金	事務処理
10	月	区議会控え室	10	水	地域回り	10	土	区立桜小学校90周年
11	火	質問通告日	11	木	決算特別委員会【都市整備】	11	日	ハーフマラソン
12	水	視察	12	金	決算特別委員会【文教】	12	月	社民党東京政策発表会
13	木	解雇事件報告会	13	土	中大白門会	13	火	都市整備常任委員会
14	金	団総会	14	日	体育館まつり	14	水	福島みずほ副党首20周年
15	土	神輿組立 玉中同期会	15	月	地域回り	15	木	事務処理
16	日	玉川神社祭礼	16	火	決算特別委員会【補充質疑】	16	金	議運
17	月	さようなら原発全国集会	17	水	京王線工事起工式	17	土	区立富士中70周年記念
18	火	議運 第3回定例会	18	木	区政報告会【弦巻地区】	18	日	消防合同点検
19	水	本会議	19	金	議運・本会議	19	月	地域回り
20	木	本会議	20	土	区政報告会【野毛地区】	20	火	事務処理
21	金	社民党都連合大会	21	日	野毛古墳まつり	21	水	地域回り
22	土	六所神社祭礼	22	月	社民党政策審議会	22	木	斎藤ゆうこ議員偲ぶ会
23	日	六所神社祭礼	23	火	世田谷をつくる会	23	金	フォークダンスの会
24	月	社民党世田谷会議	24	水	全国政策担当者会議	24	土	区立三宿小学校110周年
25	火	都市整備常任	25	木	全国幹事長会	25	日	福寿会誕生会
26	水	オリパラ環境等特別委	26	金	地域回り	26	月	事務処理
27	木	社民党B事務局長会議	27	土	地域回り	27	火	議運 本会議
28	金	議運 本会議	28	日	青少年ドッチボール大会	28	水	本会議
29	土	区立中町小学校創立60周年	29	月	区政報告会【喜多見地区】	29	木	本会議
30	日	区政報告会【用賀地区】	30	火	広報小委員会	30	金	事務処理
			31	水	区政報告会【烏山地区】			

羽田圭二とたんぽぽの会
入会のお願

たんぽぽの会は、区議会議員・羽田圭二を財政面と政策面から支え、併せて会員相互の親睦を図ります。

この会は、会員の皆様からのカンパ及び年会費2,000円によって運営されています。

郵便振替口座 00160-5-11783

口座名称 羽田圭二とたんぽぽの会

*****連絡先*****

〒158-0082 世田谷区等々力4-5-10 伊佐ビル1階
☎3702-3563 FAX5758-2682

羽田圭二プロフィール

世田谷生まれ・世田谷育ち

1954年(昭29)世田谷区野毛39番地で生まれる
1967年(昭42)区立玉川小学校卒業
1970年(昭45)区立玉川中学校卒業

昼間国鉄で働きながら都立新宿高校定時制課程卒業

1976年(昭51)KPU京王自動車労組職員
1977年(昭52)世田谷局内郵便局入局郵便局員として郵便貯金窓口で働く

議員生活の中、51歳で中央大学法学部通信教育課程卒業

99年(平11)区議会議員初当選15年区議5期目に復活。

●都営野毛アパート自治会会長/都立広尾高校 PTA 会長/東京公立高等学校 PTA 第2学区長/上野毛地区町会自治会連合会監事を歴任●区議会では 福祉保健常任委員/環境・エネ問題対策特別委員会委員長/区民生活常任副委員長/社民党世田谷区議団幹事を歴任/現役職・世田谷立憲民主党・社民党区議団政調会長/都市整備常任副委員長

●現在 東京都公害防止管理者 第II30771号/社民党都連合代表及び世田谷総支部代表/社民党自治体議員団全国会議幹事長/中大信窓会東京支部相談役/中大白門会世田谷区支部副支部長

THE SHAKAI SHIMPO

社会新報

発行所 社会民主党全国連合機関紙宣伝局 週刊(水曜日発行)
〒104-0043 東京都中央区東3-18-17 マル牛樓本ビル5階 電話代表 03(3553)3787-増替 00140-1-3230
●定価180円●1ヵ月700円●送料164円